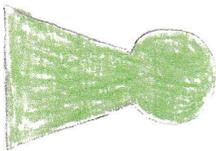


# 4. 古墳時代

3世紀後半になると、<sup>やまと</sup>大和王権という、王を中心とした強力な勢力が奈良盆地にあらわれた。

大きな墓(古墳)がつけられるようになった。



← 前方後円墳

大阪府堺市にある大仙古墳は世界最大級の墓。(仁徳陵古墳)

古墳のまわりや頂上には、埴輪はにわが置かれた。

(死者をとむらうため)



ワ  
カ  
カ  
タ  
ケ  
ル  
大  
王

「ワカタケル大王」の名を刻んだ鉄剣が、

西は熊本県、東は埼玉県埴輪から出土したことより、

大和王権の王は九州地方から東北地方南部に至る各地域の豪族を従えていたことがわかる。

埼玉県稻荷山古墳から出土した鉄剣